



# 進路だより

第5号 令和4年11月22日  
宮城県立石巻支援学校  
進路指導部

保護者の皆様には、本校の進路指導に関しまして日頃より御理解と御協力をいただきありがとうございます。高等部では後期の現場実習が終わり、いよいよ具体的な進路先の検討が行われています。

さて、進路だよりでは各学部の進路指導に係りの深い学習を紹介しています。進路指導との関連で「発達段階における育てたい力」につきましては、「進路の手引き」を御覧ください。

## 小学部 1年生 「生活単元学習～育てよう、見てみよう～」

「育てよう、見てみよう」の学習で、学年の小さな畑にジャガイモやミニトマトなどの野菜を植え、ジャガイモを掘ったり収穫したてのミニトマトを食べたりしました。サツマイモは「うんとこしょ、どっこいしょ。」と、声を掛けながらつるを引っ張り、特に大きなサツマイモが出てきたときは、子どもたちは大喜びでした。その後は、サツマイモを入れた重いかごを教室前まで運んだり、大ききごとに並べたり、そして持ち帰りの袋に入れたり、一人一人ができることを一生懸命に頑張りました。先日は、ふかし芋にしての試食も行い、充実した活動となりました。



## 中学部 「学習発表会の作品展示から」

中学部の生徒たちの作業の様子を広く知っていただくために、今年度制作に取り組んでいる作業製品の一部を、10月29日(土)プレイルームに展示しました。「木工班」「工芸班」では、それぞれ素材を吟味し、工夫を凝らした製品作りに取り組んでいます。木工班では、桜の木を加工した箸置きや、松ぼっくりやボタンをアクセントにした温かみのある新作の製品作りに挑戦しています。工芸班では、紙すきをして作った和紙と千代紙を組み合わせた新作の小皿作りに挑戦しています。



## 高等部 後期現場実習 (10/17[月]～11/4[金])

高等部では、働く意欲や態度を養うことをねらいとして、後期現場実習、校内実習に取り組みました。1年生は今回初めて現場実習に取り組みました。1年生の実習先は一般企業が10社、福祉施設が13施設で、実習期間は1週間から2週間、一日の実習時間は5～6時間程度でした。家庭や学校を離れた現場での実習は、卒業後に社会の中で自立して生きていくための大きな一歩となりました。実習後の報告会ではそれぞれが学んできたことが報告され、一人一人の成長した様子が感じられました。今後は、今回の実習を踏まえた進路目標の達成に向けて、課題の改善に取り組んでいきます。



# ＜ “福祉サービス” って何？ ＞

サービスの名称	内 容
生活介護	常に介護を必要とする方に、施設で、入浴、排せつ、食事等の介助を行います。また、創作的・生産的活動も行います。
自立訓練	自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定期間、身体機能や生活能力の向上のために必要な訓練を行います。
就労継続支援B型	通常の事業所に雇用されることが困難な就労経験のある方に対し、生産活動の機会の提供や知識及び能力向上のために必要な訓練などを行います。(雇用契約無し)
就労継続支援A型	企業等に就労することが困難な障害のある方に、生産活動の機会の提供や知識及び能力向上のために必要な訓練などを行います。(雇用契約あり)
就労移行支援	企業等での就労を希望する方に、一定期間、生産活動や職場体験などの機会の提供、就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練、就労に関する相談や支援を行います。

## 就労継続支援A型

就労継続支援A型は、前号の就労継続支援B型と同じ働く訓練をするところですが、B型との違いは雇用契約するところです。A型はハローワークに求人が出ており、利用するためには、求人に応募(履歴書提出)→入社試験(面接)→内定→入社、というように、一般に就職するのと同じ手続きが必要です。給料は宮城県最低賃金(1時間883円)以上もらいます。令和2年度の宮城県の平均賃金は77,442円でした。石巻圏域には次の3つの事業所があります。

### 北上の郷[石巻市鹿又] ☆22ページ

作業内容…電線の被覆とり作業  
施設外就労(物品の選別や洗浄等)

### ダンライフ[石巻市鹿又] ☆34ページ

作業内容…部品組立や仕分け等

### ほっとファーム松島[東松島市野蒜]

☆今年9月1日開所したばかりの新しい事業所です。

作業内容…椎茸栽培・出荷作業  
定員…30名 送迎…なし

過去5年間で卒業後すぐにA型を利用している卒業生はいません。事業所の数が少ないことや定員がいっぱいで入れなかったり、求人が出ているタイミングで利用することができなかったりするためです。

今年は、ほっとファーム松島で高等部の生徒が5人実習しました。



## 夢へのいっぽ

### その5：体力を付ける＝生活リズムを付ける

小学部では毎朝1～4年生までが「ぽかぽか体操」、5・6年生は外マラソン、重複児童はふれあい体操をしています。中学部や高等部でも校庭や体育館を毎日走ったり、自活室に集まって体操をしたりしています。自分のペースで走ったり、教師と一緒に体を動かしたりして毎日頑張っています。他にも、校舎周りを歩いたり、体育の学習に取り組んだりして体を動かしています。体力を付けることは、将来、立ったままで数時間作業をしたりする際にも、就職先に元気に通う際にも欠かせない力です。学校でしっかり体を動かすためには、規則的な生活リズムを整えていく事が必要です。「昨日より30分早く寝る。」「朝ご飯を一口でも食べて登校する。」できそうなことから継続して取り組んで、将来に向けて元気な体を作っていきましょう。

文責：千葉香子